

# 施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
環境衛生組合	田中 実	53-1120 (業務室)

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	2	循環型社会の創造
	施策	3	廃棄物処理

## 1. 施策の基本方針

Plan

- ・資源循環型社会の構築を目指し、安全かつ適正な廃棄物の処理を推進します。

## 2. 目標

### 重点目標

Plan

- ・一般廃棄物処理施設の適正な運転管理及び維持管理に努め、周辺環境への影響を抑制するなど、安心安全で衛生的な施設運営を図ります。
- ・ごみの排出状況に応じた効率的な収集体制の編成を行い、ごみの適切な排出及び減量化を図ります。
- ・浄化センターの適正な運転管理及び施設の維持管理に努めるとともに、今後の施設のあり方について検討します。

### 目標達成に向けた課題

Plan

- ・現業職員の退職者不補充により、収集業務の段階的な民間委託への移行を進める必要があります。
- ・クリーンセンターでは、機器類の保証期間の満了により施設の維持管理経費が大幅に増加します。
- ・浄化センターでは、施設の老朽化に伴い、大規模改修を含めた施設の方向性の検討を行なう必要があります。

## 施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
市内で発生する廃棄物が適正に処理されていると感じている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	72.0	74.0	
	成果	69.4	72.3	76.2	77.9			100%
ごみの減量化・再資源化に対する認識が高まったと感じたリサイクルプラザ利用者の割合 (%)	目標	-	-	-	-	78.0	83.0	
	成果	73.1	76.7	75.7	80.2			72%

## 3. 取組内容

### 課題解決への取組内容

Do

- ・容器包装プラスチック及び燃やさないごみの収集体制の改善を図り、資源ごみの収集業務の民間へ移行しました。
- ・クリーンセンターにおいて平成23年8月に生じた機器の不具合により、ごみ焼却炉の主要部分についてのメーカーの保証を1年間延長しました。

### 地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- ・ごみ収集における各集積場所は、収集後の清掃など地域における適正な管理により周辺の環境維持に努めています。

